【報道関係各位】
ニュースリリース

2013年1月吉日
チーム医療推進協議会

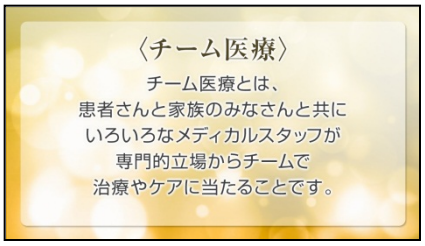
患者が「自分らしく生きる」を応援するチーム医療を目指して
1月23日(水) 全国742施設の病医院・薬局に配信される
メディネットの番組にチーム医療のコンテンツが加わります。

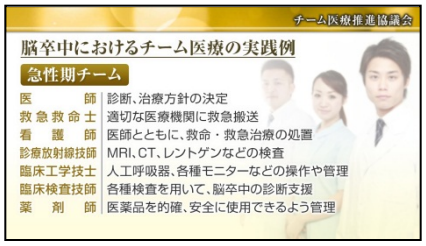
本年1月23日(水)から、全国742施設の病医院・薬局の待合室やフロアなどで、「チーム医療」に関する情報配信が始まります。これは、病院で働くメディカルスタッフ(医療専門職)の職能団体が集まる＜チーム医療推進協議会＞と、病院や薬局などのディスプレイでオリジナル情報を制作・配信する＜株式会社メディネット＞の合同事業です。

チーム医療とは、「一人の患者に対し、複数のメディカルスタッフが連携して、治療やケアに当たること」です。これまで、病院では治療にばかり目が向いていました。
ところが近年は、患者に高齢者が多くなったり、重症な病気が増えたり、医療が高度化してきたりしました。さらに、患者からは「自分らしく生きていきたい」という要望が高まっています。このため、病気を治す治療だけでなく、生活全般から療養を支える視点が求められるようになりました。
チーム医療の普及は、日本の医療の未来を担う上で重要な意義を持ちます。

医師・看護師とともに多くの職種が対応することで、医療を安全に実践し、患者の満足感を高めることができます。一方、患者・家族など国民は、まだチーム医療やそのチームメンバーに関する情報をよく知らない状況にあります。そこで、＜チーム医療推進協議会＞は、2009年、このチーム医療の概念とメディカルスタッフの役割の普及促進を目的に発足しました。
今回の情報配信では、「チーム医療とは何か」だけでなく、「各職種はどんなときに、どのようなことをしてくれるのか」を伝えるため、「脳卒中におけるチーム医療の実践例」「がんにおけるチーム医療の実践例」などを紹介します。

このたび、メディネット(社)がチーム医療推進協議会の活動に賛同し、コンテンツ制作を社会貢献としてサポートしました。現在、病院や薬局などでは、待ち時間などを有効活用できるよう、メディネットシステムからいろいろなコンテンツを選び放送し好評を得ています。
お忙しいところかと存じますが、この機会にぜひ本件をご取材頂き、広く国民に知って頂く機会になりますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。





※上記は配信される画像の一部です。

【チーム医療推進協議会】http://www.team-med.jp/
代表:半田一登(日本理学療法士協会会長)
医療専門職団体17団体と患者会、メディアが集まる組織。「いかなる疾患に罹患しようとも、いかなる年齢になろうとも、患者・家族を全人間的に受け入れて、安心できるサポート体制を作ること」を目標とする。

【チーム医療推進協議会ロゴマーク】

【メディネット】http://www.mdnt.co.jp/
代表取締役社長 :前平秀志
「既存のメディアでは伝えきれない情報～メッセージ～をストレスなく伝えたい」このテーマを実現するため、「メディネットシステム」という新しいメディアを創造し、全国の医療機関・調剤薬局に対して情報ニーズのコンサルティングから取材・制作・メッセージの放映までを一貫して行うサービスを展開している。

【本件に関する報道機関からの問い合わせ先】
◇有限会社リリオ 〒153-0043 東京都目黒区東山3-20-20 1F TEL:03-3716-2571 FAX:03-3716-2572
担当:小池 090-8512-2577 koike@lirio.biz 仁地 090-2226-6459 ninchi@lirio.biz